

## 5 教育活動

5-1 学 類

a. 生物資源学類

【平成5年度以前の入学対象】

生物環境造成学

授 業 科 目	単位数	標準履 修年次	実施 学期	担 当 教 官
生物環境造成学概論	1	1	集中	多田 敦 山口 彰 小中 俊 雄
生物環境造成学	2	2	集中	多田 敦 小中 俊 雄 天山 高 白 山口 彰
農業工学	2	2	集中	多田 敦 小中 俊 雄
森林・林産工学	2	2	集中	( 山口 彰 )
農林情報・システム工 学	2	3	2	小中 俊 雄 氷 鮑 揚 四 郎
実用解析	2	2	1	杉山 博 信 佐久間 泰 一 佐竹 隆 顕
応用力学	2	2	3	小池 正 之 栃木 紀 郎
熱工学	2	2	2	前川 孝 昭 瀧川 具 弘 山口 智 治
基礎流体工学	2	2	1	佐藤 政 良 山 口 智 治 天 田 高 白
土壌物理学	2	2	2	安部 征 雄 多 田 敦

製図及び実習	2	2	2	木村俊範
環境造成情報処理及び実習	2	2	3	前川孝昭 瀬能誠之 水鮑揚四郎 栃木紀郎 瀧川具弘
生物環境造成学実験	1	2	集中	前川孝昭 安部征雄 富田文一郎 佐竹隆顕
生物環境造成学特別講義	1	2~4		
卒業研究	6	4	1~3	全教官

生物環境造成学（農業土木学）

授業科目	単位数	標準履修年次	実施学期	担当教官
農地工学	2	3	1	多田敦
農地工学演習	1	3	2	安部征雄 多田敦 佐久間泰一
農地工学実験	1	3	集中	佐久間泰一 安部征雄
土質工学	2	3	1	安部征雄
農業水利学	2	3	1	佐藤政良 杉山博信
農業水利学演習	1	3	2	佐藤政良
農業水利学実験	1	3	2	佐藤政良 杉山博信 足立泰久
応用水文学	2	3	1	杉山博信

応用水理学	2	3	2	佐藤政良
測量学	2	3	1	佐久間泰一 伊藤太一
測量実習	2	3	1	佐久間泰一 大坪輝夫 足立泰久 伊藤太一
土壌物理学実験	1	3	3	安部征雄 佐久間泰一
農業土木計画論	2	3	3	佐藤政良 佐久間泰一
鉄筋コンクリート	2	3	2	毛利栄征
農業土木実習	1	3	集中	多田敦久 足立泰一

生物環境造成学（農業機械・施設学）

授業科目	単位数	標準履修年次	実施学期	担当教官
農業機械学	2	3	1	小中俊雄
農業機械学設計	2	3	2	小瀧川正之 池正弘
農業機械学実験	1	3	2	小瀧川正之 池石弘 黒巖
農業動力学	2	3	3	小池正之
農産工学	2	3	1	吉崎繁
食品工学Ⅰ	1	3	2	前川孝昭 木村俊範
食品工学Ⅱ	2	3	2	前川孝昭 佐竹隆顕

農産工学実験	1	3	3	吉 崎 繁 佐 竹 隆 繆 冶 顕
食品工学実験	1	3	3	前 川 孝 昭 木 村 俊 範 佐 竹 隆 顕
粉体工学	2	3	1	吉 崎 繁
農業施設学	2	3	1	佐 原 傳 三 瀬 能 誠 之
農業施設学設計	2	3	2	山 口 智 治
農業施設学実験	1	3	3	山 口 智 治 瀬 能 誠 之
農業環境調節工学	2	3	2	瀬 能 誠 之
メカトロニクス	2	3~4	3	竹 田 繁
食料資源・エネルギー論	2	3	3	前 川 孝 昭
農作業工学	2	4	1	佐 原 傳 三
機械工作法及び実習	2	3	2~3	黒 石 巖
農業機械実習	1	3	集中	瀧 川 具 弘 黒 石 巖

生物環境造成学（森林環境工学）

授 業 科 目	単位数	標準履 修年次	実施 学期	担 当 教 官
森林工学	2	3	2	市 原 恒 一
森林工学実験実習	1	3	2	市 原 恒 一 大 坪 輝 夫
林業土木学	2	3	1	市 原 恒 一
砂防工学	2	3	1	天 田 高 白

砂防工学演習	1	3	2	真板秀二
砂防工学実験実習	1	3	2	真板秀二
緑地工学	2	3	3	伊藤太一
森林環境工学実習	1	3	集中	市原恒一 天田高白 真板秀二 大坪輝夫 伊藤太一

生物環境造成学（林産工学）

授業科目	単位数	標準履修年次	実施学期	担当教官
林産加工学	2	3	1	富田文一郎 栃木紀郎
林産加工学実習	1	3	2	栃木紀郎 黒石巖
林産加工学実験	1	3	3	栃木紀郎
複合材料学	2	3	2	富田文一郎
林産機械学	2	3	1	栃木紀郎
林産化学	2	3	1	山口彰
植物材料化学	2	3	2~3	山口彰 黒田健一
林産化学演習	1	2	集中	山口彰 黒田健一
林産化学実験	1	3	3	山口彰 黒田健一 大井洋
林産物利用化学	2	3	3	黒田健一

その他

授 業 科 目	単位数	標準履 修年次	実施 学期	担 当 教 官
技術科教育法	3	3	集中	吉 崎 繁 佐 原 傳 三
農林学実習	2	2	集中	黒 石 巖 瀧 川 具 弘 (分担)
育林・造園学専攻実習	3	3	1~2	大 坪 輝 夫 (分担)
農林学専攻実習	3	3	集中	黒 石 巖 大 坪 輝 夫 瀧 川 具 弘 (分担)

【平成6年度以降の入学対象】

授 業 科 目	単位数	標準履 修年次	実施 学期	担 当 教 官
系科目（生物系） 生物資源生産科学実習	2	2	1～2	黒石 巖 瀧川 具弘 (分担)
系科目（工学系） 実用解析学	2	2	1	杉山 博信 佐久間 泰一 佐竹 隆顕
応用力学	2	2	3	小池 正之 栃木 紀郎
熱・物質移動の科学	2	2	2	前川 孝昭 瀧川 具弘 山口 智治
土の物理学	2	2	2	安部 征雄 多田 敦昌 塩 沢
流れの科学	2	2	1	佐藤 政良 山口 智治 天田 高白
生物化学工学	2	2	3	吉崎 繁 (分担)
計測・制御工学実験	1.5	2	1	安部・杉山・小池 山口(智)・佐竹 真板・瀧川・足立 (分担)
生物資源科学 情報処理及び実習	2	2	3	前川・氷鮑・ 瀬能・栃木・瀧川
系科目（経済系） 生物資源情報システム 学	2	2	3	小中 俊雄 氷 鮑 揚四郎 (分担)

b. その他

総合科目 A, B

授 業 科 目	単位数	標準履 修年次	実施 学期	担 当 教 官
地球環境と生物圏	3	1~2	1~3	安 部 征 雄 (分担)
自然・人間・文化－研 究とは何だろうか－	3	1~2	1~3	多 田 敦 小 池 正 之 (分担)

総合科目 C

フレッシュマン・セミ ナー	1	1	1	山 口 智 治 佐 竹 隆 顕
------------------	---	---	---	--------------------

生物資源学類共通

生物資源科学演習	2	1	2~3	山 口 智 治 佐 竹 隆 顕
生物資源科学原論	1	1	1	多 田 敦 (分担)
地球環境科学入門	1	1	1	杉 山 博 信 (分担)
生物資源科学のための 基礎数学演習	2	1	3	小 池 正 之 佐 竹 隆 顕 瀧 川 具 弘 足 立 泰 久 大 井 洋 煉 繆 冶
生物資源科学のための 物理学	3	1	1~3	小 中 俊 雄 佐 藤 政 良 木 村 俊 範 安 部 征 雄 栃 木 紀 郎 富 田 文 一郎
化 学	3	1	3	富 田 文 一郎 (分担)



授 業 科 目	単位数	標準履 修年次	実施 学期	担 当 教 官
化 学 実 験	1.5	1	1	大 井 洋 (分担)

#### 外国語（専門語学）

専門語学 (英語)Ⅰ	2	2	1～3	真 板 秀 二 瀧 川 具 弘
専門語学 (英語)Ⅱ	2	3	1～3	伊 藤 太 一 小 池 正 之

#### 情報処理

情報処理 (実習)	1	1	2	前 川 孝 昭 杉 山 博 信 真 板 秀 二 瀬 能 誠 之
--------------	---	---	---	--

#### 自由科目（特設）

食と緑の体験学習	1	1～4	1～2	黒 石 巖 瀧 川 具 弘 (分担)
----------	---	-----	-----	--------------------------

5 - 2 環境科学研究科

授 業 科 目	単 位	毎週授 業回数	履 修 年 次	担 当 教 官
環境科学Ⅱ	2	2	1	天田高白（分担）
環境科学実習	1	2	1	佐久間泰一 （分担）
環境情報調査表現法	2	2	1	水 鮑 揚 四 郎 （分担）
緑地保全学	2	2	1~2	天田高白（分担）
土壤環境工学	2	2	1~2	{ 多 田 敦 佐久間泰一
生物生産環境制御工学	2	2	1~2	{ 富 田 文一郎 瀬 能 誠 之
流域管理計画論	2	2	1~2	天 田 高 白
緑地保全計画論	2	2	1~2	伊 藤 太 一
環境経済学原論	2	2	1	水 鮑 揚 四 郎 （分担）
社会環境評価論	2	2	3	水 鮑 揚 四 郎
環境計画実習	1	2	2	伊藤太一（分担）
環境科学演習	1	不定期	1	全 教 官
環境科学特別演習	2	不定期	2	全 教 官
環境科学特別研究	6	不定期	2	全 教 官
自然環境野外実習	1	集中	1	伊藤太一（分担）

## 5 - 3 バイオシステム研究科

授 業 科 目	単 位	毎週授 業回数	履 修 年 次	担 当 教 官
バイオシステム学特論	2	2	1	前川孝昭（分担）
生物圏システム学	2	2	1	前 川 孝 昭
生物圏システム制御論	2	2	1	小 中 俊 雄
バイオマ変換システム学	2	2	1	木 村 俊 範
生物資源情報・管理学	2	2	1	山 口 智 治
生物生産技術情報学	2	2	1～2	杉 山 博 信
生産システム学	2	2	1～2	佐 竹 隆 顕
陸域生物生産システム 工学	2	2	1～2	佐 竹 隆 顕
バイオシステム学基礎実験・ 演習	1		1	全 教 官
バイオシステム演習	1		1	全 教 官
バイオシステム特別演習	2		1～2	全 教 官
バイオシステム特別研究	6		2	全 教 官
バイオシステム野外実習	3	集中		全 教 官
生物圏天然物利用化学	2	集中	1～2	黒 田 健 一

5 - 4 農学研究科（農林工学専攻）

授 業 科 目	単 位	毎週授 業回数	履 修 年 次	担 当 教 官
農地工学特論	2	1	1	多 田 敦
土壌物理学特論	2	1	2	安 部 征 雄
農地工学演習Ⅰ	3	不定期	1	{ 多 田 敦 安 部 征 雄
農地工学演習Ⅱ	3	不定期	2	{ 多 田 敦 安 部 征 雄
農地工学特別研究Ⅰ	6	不定期	1	{ 多 田 敦 安 部 征 雄
農地工学特別研究Ⅱ	6	不定期	2	{ 多 田 敦 安 部 征 雄
農地工学特別研究Ⅲ	6	不定期	3	{ 多 田 敦 安 部 征 雄
農地工学特別研究Ⅳ	6	不定期	4	{ 多 田 敦 安 部 征 雄
農地工学特別研究Ⅴ	3		5	{
利水工学特論	2	1	1	( )
水工学特論	2	1	2	佐 藤 政 良
利水工学演習Ⅰ	3	不定期	1	{ 佐 藤 政 良 杉 山 博 信
利水工学演習Ⅱ	3	不定期	2	{ 佐 藤 政 良 杉 山 博 信
利水工学特別研究Ⅰ	6	不定期	1	{ 佐 藤 政 良 杉 山 博 信
利水工学特別研究Ⅱ	6		2	{

利水工学特別研究Ⅲ	6	不定期	3	{ 佐藤政良 杉山博信
利水工学特別研究Ⅳ	6		4	{
利水工学特別研究Ⅴ	6	不定期	5	{ 佐藤政良 杉山博信
畑地整備学特論	2	不定期	1	安養寺久男
畑地整備学演習Ⅰ	3	不定期	1	安養寺久男
畑地整備学演習Ⅱ	3		2	
畑地整備学特別研究Ⅰ	6	不定期	1	安養寺久男
畑地整備学特別研究Ⅱ	6	不定期	2	安養寺久男
畑地整備学特別研究Ⅲ	6	不定期	3	安養寺久男
畑地整備学特別研究Ⅳ	6		4	安養寺久男
畑地整備学特別研究Ⅴ	6	不定期	5	安養寺久男
農業機械学特論	2	1	1	小中俊雄
耕耘動力学特論	2	1	2	小池正之
農業機械学演習Ⅰ	3	1	1	{ 小中俊雄 小池正之 瀧川具弘
農業機械学演習Ⅱ	3	1	2	{ 小中俊雄 小池正之 瀧川具弘
農業機械学特別研究Ⅰ	6	不定期	1	{ 小中俊雄 小池正之 瀧川具弘
農業機械学特別研究Ⅱ	6		2	{
農業機械学特別研究Ⅲ	6	不定期	3	{ 小中俊雄 小池正之 瀧川具弘

農業機械学特別研究Ⅳ	6		4	{
農業機械学特別研究Ⅴ	6	不定期	5	{ 小 中 俊 雄 小 池 正 之 瀧 川 具 弘
農業施設学特論	2		1	
施設作業工学特論	2	1	1	佐 原 傳 三
施設環境工学特論	2	1	1	瀨 能 誠 之
施設環境工学演習Ⅰ	3	不定期	1	瀨 能 誠 之
施設環境工学演習Ⅱ	3	不定期	2	瀨 能 誠 之
農業施設学特別研究Ⅰ	6		1	( )
農業施設学特別研究Ⅱ	6		2	( )
農産工学特論	2	1	1	吉 崎 繁
食糧資源工程工学特論	2	1	2	{ 前 川 孝 昭 木 村 俊 範
農産工学演習Ⅰ	3	1	1	{ 吉 崎 繁 佐 竹 隆 顕
農産工学演習Ⅱ	3	1	2	{ 吉 崎 繁 佐 竹 隆 顕
農産工学特別研究Ⅰ	6	不定期	1	吉 崎 繁
農産工学特別研究Ⅱ	6	不定期	2	吉 崎 繁
農産工学特別研究Ⅲ	6	不定期	3	吉 崎 繁
農産工学特別研究Ⅳ	6	不定期	4	吉 崎 繁
農産工学特別研究Ⅴ	6	不定期	5	吉 崎 繁
生物資源プロセス工学 特論	2	1	1	前 川 孝 昭
バイオマス変換工学特 論	2	不定期	1	木 村 俊 範

生物資源プロセス工学 演習Ⅰ	3	不定期	1	{ 前 川 孝 昭 木 村 俊 範
生物資源プロセス工学 演習Ⅱ	3	不定期	2	{ 前 川 孝 昭 木 村 俊 範
生物資源プロセス工学 特別研究Ⅰ	6	不定期	1	前 川 孝 昭
生物資源プロセス工学 特別研究Ⅱ	6	不定期	2	前 川 孝 昭
生物資源プロセス工学 特別研究Ⅲ	6	不定期	3	前 川 孝 昭
生物資源プロセス工学 特別研究Ⅳ	6	不定期	4	前 川 孝 昭
生物資源プロセス工学 特別研究Ⅴ	6	不定期	5	前 川 孝 昭
食品素材開発工学特論	2	不定期	1	野 口 明 徳
食品素材開発工学演習 Ⅰ	3	不定期	1	野 口 明 徳
食品素材開発工学演習 Ⅱ	3	不定期	2	野 口 明 徳
食品素材開発工学特別 研究Ⅰ	6	不定期	1	野 口 明 徳
食品素材開発工学特別 研究Ⅱ	6		2	野 口 明 徳
食品素材開発工学特別 研究Ⅲ	6	不定期	3	野 口 明 徳
食品素材開発工学特別 研究Ⅳ	6		4	
食品素材開発工学特別 研究Ⅴ	6	不定期	5	野 口 明 徳
生物情報計測学特論	2	不定期	1	秋 山 侃

生物情報計測学演習 I	3	不定期	1	秋 山 侃
生物情報計測学演習 II	3	不定期	2	秋 山 侃
生物情報計測学特別研究 I	6	不定期	1	秋 山 侃
生物情報計測学特別研究 II	6		2	
生物情報計測学特別研究 III	6	不定期	3	秋 山 侃
生物情報計測学特別研究 IV	6		4	
生物情報計測学特別研究 V	6		5	
生物材料工学特論	2	1	1	富 田 文一郎
木材切削工学特論	2	1	2	栃 木 紀 郎
生物材料工学演習 I	3	不定期	1	{ 富 田 文一郎 栃 木 紀 郎
生物材料工学演習 II	3	不定期	2	{ 富 田 文一郎 栃 木 紀 郎
生物材料工学特別研究 I	6	不定期	1	{ 富 田 文一郎 栃 木 紀 郎
生物材料工学特別研究 II	6	不定期	2	{ 富 田 文一郎 栃 木 紀 郎
生物材料工学特別研究 III	6	不定期	3	{ 富 田 文一郎 栃 木 紀 郎
生物材料工学特別研究 IV	6		4	{
生物材料工学特別研究 V	6		5	{
林産化学特論	2	1	1	山 口 彰
木材化学工学特論	2	1	2	黒 田 健 一



林産化学演習Ⅰ	3	不定期	1	{ 山 口 健 彰 黒 田 健 一
林産化学演習Ⅱ	3	不定期	2	{ 山 口 健 彰 黒 田 健 一
林産化学特別研究Ⅰ	6	不定期	1	{ 山 口 健 彰 黒 田 健 一
林産化学特別研究Ⅱ	6	不定期	2	{ 山 口 健 彰 黒 田 健 一
林産化学特別研究Ⅲ	6	不定期	3	{ 山 口 健 彰 黒 田 健 一
林産化学特別研究Ⅳ	6	不定期	4	{ 山 口 健 彰 黒 田 健 一
林産化学特別研究Ⅴ	6	不定期	5	{
森林工学特論	2	1	1	( )
林業施設学特論	2		1	( )
森林工学演習Ⅰ	3	不定期	1	( )
森林工学演習Ⅱ	3	不定期	2	( )
森林工学特別研究Ⅰ	6	不定期	1	( )
砂防工学特論	2	1	1	天 田 高 白 眞 板 秀 二
緑地工学特論	2	不定期	1	( )
砂防工学演習Ⅰ	3	不定期	1	{ 天 田 高 白 眞 板 秀 二
砂防工学演習Ⅱ	3	不定期	2	{ 天 田 高 白 眞 板 秀 二
砂防工学特別研究Ⅰ	6	不定期	1	{ 天 田 高 白 眞 板 秀 二
砂防工学特別研究Ⅱ	6	不定期	2	{ 天 田 高 白 眞 板 秀 二

砂防工学特別研究Ⅲ	6	不定期	3	{ 天 田 高 白 真 板 秀 二
砂防工学特別研究Ⅳ	6		4	{
砂防工学特別研究Ⅴ	6		5	{
パルプ工学特論	2	不定期	1	細 谷 修 二
パルプ工学特論演習Ⅰ	3	不定期	1	細 谷 修 二
パルプ工学特論演習Ⅱ	3		2	
パルプ工学特別研究Ⅰ	6	不定期	1	細 谷 修 二
パルプ工学特別研究Ⅱ	6		2	
パルプ工学特別研究Ⅲ	6	不定期	3	細 谷 修 二
パルプ工学特別研究Ⅳ	6		4	
パルプ工学特別研究Ⅴ	6		5	
農林工学設計演習	2	不定期	1~2	佐 竹 隆 顕
農林工学専攻実験Ⅰ	2	不定期	1~2	杉 山 博 信
農林工学専攻実験Ⅱ	2		1~2	( )
農林工学専攻実験Ⅲ	2	不定期	1~2	真 板 秀 二
農林工学特別講義Ⅰ	1	集中	1~5	( )
農林工学特別講義Ⅱ	1	集中	1~5	( )
農林工学特別講義Ⅲ	1	集中	1~5	( )
農林工学特別講義Ⅳ	1	集中	1~5	( )

### 大坪輝夫

農林技術センター井川演習林の管理運営において、教育及び調査研究の場として円滑に機能するように、①見本林・試験林造成としての新植作業（0.10ha）、既成人工林の下刈や除伐を主体とする保育作業（46.45ha）、林道整備（1,830m）等の森林造成・整備事業、②森林施業・研究等の基礎資料収集のための人工林・天然林の立木調査（44.92ha）ならびに山岳気象の観測、等の事業を遂行した。

演習林をフィールドとして実施される実習教育面では、生物資源学類の森林植物学実習・森林環境工学実習・森林計測学実習、自然学類の地球科学実験Ⅱ、教育研究科の地学教育野外実験Ⅱの受け入れと履修学生への指導或いは指導補助を行った。その他に生物資源学類及び東北大学・千葉大学の卒業研究、教育研究科・環境科学研究科の修士論文調査等の受け入れと調査指導補助も行った。

### 黒石 巖

1. 機械部門主任教官として、同分野のO A化を進め、機械・資材・燃料等のコンピューター管理に取り組んだ。
2. 教育用・業務用農業機械の充実を計った。
3. 農業機械教育用資料として、実機の各種可動カットモデルを作製した。
4. 金属加工室設備の充実を計り、従来対応出来なかった実験装置・試作機等依頼物の製作を可能にした。
5. 木材加工室の充実を計り、従来対応出来なかった試験片・実験装置等依頼物の政策を可能にした。
6. 社会教育・学校教育用として、平安時代から江戸時代に至る水稻収穫機発展過程の資料（絵画）を模写し、農林技術センター資料館に展示した。
7. 視聴覚教育試料として、各種農作物の施用肥料の種類と施肥量の違いによる収穫量の差異を実物を用いて解説した教育用ビデオテープを製作した。
8. 安全管理を重視し、燃料タンク（ガソリン・軽油各350リッター入り）の更新と燃料調整（2サイクルエンジン用）・一時貯留室の改造を行った。

### 瀧川具弘

トラクタの使用履歴データベースの開発、マルチフィルム除去機の開発について検討を行った。